

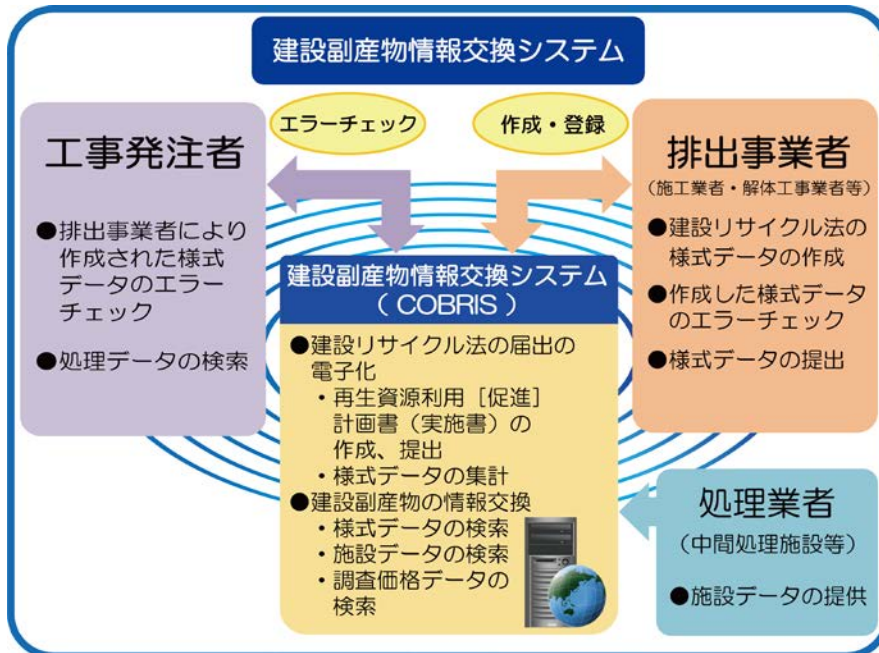
技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 環境 コスト <b>ICT</b> 品質 <span style="color: red;">（該当分類に○を付記）</span>																										
技術名称	建設副産物情報交換システム	担当部署	建設副産物情報センター																								
NETIS登録番号		担当者	池田 典史																								
社名等	(一財)日本建設情報総合センター	電話番号	03-3505-2661																								
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイクル法)が平成12年5月に公布され、平成13年1月には国が同法に基づく基本方針を策定し、建設副産物のリサイクル推進に向けた新たな基本的考え方、目標および具体的施策を明らかにしました。これら建設副産物を取り巻く環境の変化を受け、国土交通省では、循環型社会の構築を目指して「建設副産物情報交換システム」を開発しました。平成14年度に全国運用が開始され、以来弊財団にて管理運用を行っています。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>公共工事の発注者、排出事業者及び処理業者を利用者としたインターネットを利用したシステムで、以下の建設副産物に関するリアルタイムの情報交換が可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 建設副産物の処分先、再生資材の購入先の登録・検索。</li> <li>&gt; 建設リサイクル法に基づく帳票の作成・出力・チェックのやりとり。</li> <li>&gt; 建設副産物実態調査(センサス)用のデータバンク。</li> <li>&gt; 登録したデータの集計、リサイクル率の算出。</li> <li>&gt; 登録された工事情報や処理施設情報は、デジタル地図など各種検索機能から確認。</li> </ul> <p>3. 技術の効果</p> <p>処理施設情報の情報交換により、工事発注者及び排出事業者の設計積算に役立つとともに、処理業者の自社PRが図られます。法令に基づく各種書類の作成や、建設副産物実態調査への対応、および発注機関における独自の集計調査等において、事務の省力化・効率化が図られます。これにより、建設副産物の需給バランスの確保、適正処理とリサイクルの推進に寄与するとともに、業界の市場活性化につながります。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共工事発注者(国、機構・事業団等、都道府県、市区町村等)</li> <li>・排出事業者(公共工事等の施工業者、解体工事業者)</li> <li>・処理業者(建設副産物の再資源化施設、最終処分場)</li> </ul> <p>5. 活用実績</p> <p>(平成30年度加入者数)</p> <table border="0"> <tr> <td>発注者</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  国の機関</td> <td>227(九州</td> <td>40、九州以外</td> <td>187)</td> </tr> <tr> <td>  機構(公団)等</td> <td>9(九州</td> <td>0、九州以外</td> <td>9)</td> </tr> <tr> <td>  自治体</td> <td>309(九州</td> <td>26、九州以外</td> <td>283)</td> </tr> <tr> <td>排出事業者</td> <td>14,685(九州</td> <td>2,149、九州以外</td> <td>12,536)</td> </tr> <tr> <td>処理業者</td> <td>1,787(九州</td> <td>271、九州以外</td> <td>1,516)</td> </tr> </table>			発注者				国の機関	227(九州	40、九州以外	187)	機構(公団)等	9(九州	0、九州以外	9)	自治体	309(九州	26、九州以外	283)	排出事業者	14,685(九州	2,149、九州以外	12,536)	処理業者	1,787(九州	271、九州以外	1,516)
発注者																											
国の機関	227(九州	40、九州以外	187)																								
機構(公団)等	9(九州	0、九州以外	9)																								
自治体	309(九州	26、九州以外	283)																								
排出事業者	14,685(九州	2,149、九州以外	12,536)																								
処理業者	1,787(九州	271、九州以外	1,516)																								

6. 写真・図・表

▼システムのイメージ



▼地図検索機能



▼登録情報画面<工事>



▼建設リサイクル法帳票の作成

▼チェックリストによる帳票チェック

チェックリスト		COBRIS版 CREDAS
副産物センター メンテナンス 1		作成日: 2018/07/23
【検索条件】 調査区分: 実施 工事場所: 指定なし 発注機関: 指定なし		
工事ID: 4829667	調査区分: 実施	工事名称: ○○町○○号舗装修繕工事 1/1
発注担当者: 建設太郎	工事種類: B-1 改良 (道路)	
請負金額: 2,000万円	工期: H30年4月1日～H31年3月31日	
発生箇所	入力数	エラー内容 (※は必須) コメント
工事概要	98	5. 工事種別 建築系の工事以外で延床面積等が入力されています。
工事概要	1000	5. 工事種別 建築系の工事以外で延床面積等が入力されています。
工事概要	5	5. 工事種別 建築系の工事以外で延床面積等が入力されています。
工事概要	3	5. 工事種別 建築系の工事以外で延床面積等が入力されています。
様式2: 【建設発注者】現場内利用量	10,000	19. 不整合 指定する現場内利用が無いため、供給元が「現場内」になっていません。